

広域連携推進特別委員会

〔 日時 令和元年12月13日（金）
午前10時
場所 八戸市議会 第1委員会室 〕

- 1 八戸圏域連携中枢都市圏 連携事業取組状況について 資料1
- 2 第27回 連携中枢都市圏の形成に関する講演会の開催について 資料2
- 3 全国における連携中枢都市圏の形成状況について 資料3

【配付資料】

- 資料1 八戸圏域連携中枢都市圏 連携事業取組状況について（令和元年11月末現在）
- 資料2 第27回 連携中枢都市圏の形成に関する講演会の開催について
- 資料3 全国における連携中枢都市圏の形成状況（令和元年12月9日現在）

八戸圏域連携中枢都市圏 連携事業の取組状況について（令和元年 11 月末現在） 全 23 施策 80 事業

※R1.8.31 時点からの変更箇所は下線で表示
※表中の成果指標における総計及び累計
【総計】:連携事業化前からの実績の累計
【累計】:連携事業化後の実績の累計

1 圏域全体の経済成長のけん引

a 産学金官民一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
1	八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会運営事業 圏域の産学金官民の有識者で構成する八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会を開催し、有識者からの意見を踏まえ、各種連携事業を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョン懇談会開催 第 1 回 10/7（月） 第 2 回 2 月下旬 	連携事業の成果指標達成率	
			調査時	
			目標値	80%（R3 年度）
			実績値	-
2	地域未来投資促進法に係る基本計画推進事業 事業者が青森県八戸圏域基本計画を踏まえて立案する計画が青森県・国から地域経済牽引事業と承認・確認された場合、当該計画に基づいて行われる設備投資に係る固定資産税等について課税免除措置を講じ、八戸圏域における経済の好循環の創出を図る。	地域経済牽引事業計画の承認 <ul style="list-style-type: none"> ・承認件数：2 件 	地域経済牽引事業計画の承認件数 【総計】	
			調査時	-
			目標値	12 件（R3 年度）
			実績値	H30 年度：2 件 R1.11 月末：4 件

b 産業クラスターの形成、イノベーションの実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
3	テレマーケティング関連産業立地促進費補助金 八戸市で実施しているテレマーケティング関連産業立地促進費補助金及び雇用奨励金の交付要件及び雇用奨励金の対象者について、圏域住民に拡充し、立地企業の事業定着・事業拡大を図るとともに、圏域全体の雇用創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・関連企業に対し、企業訪問等の機会を活用して、情報提供を行い、制度の利用を促進 ・10 月に対象企業に聴き取りを行い、翌年 1 月に申請を受付予定 	関連企業の従業者数	
			調査時	1,230 人（H28.4.1）
			目標値	1,350 人（R4.4.1）
			実績値	H30 年度：1,269 人 （H30.4.1） R1.11 月末：1,316 人 （H31.4.1）

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
4	企業立地促進条例に基づく各種奨励金 八戸市で実施している企業立地促進条例に基づく各種奨励金の雇用要件を、圏域内住民も対象とし、高度技術産業等の立地促進・圏域内住民の雇用創出や、立地企業の人材確保及び事業拡大を図る。	市内企業に対し、企業訪問等の機会を活用して情報提供を行い、制度の利用を促進 ・交付決定：2社	誘致企業の従業員数（テレマーケティング関連企業を除く）	
			調査時	3,705人（H29.4.1）
			目標値	3,780人（R4.4.1）
			実績値	H30年度：3,715人（H30.4.1） R1.11月末：4,048人（H31.4.1）
5	成長産業立地等支援事業補助金 圏域内事業者が取り組む、成長産業関連の事業に要する経費を総合的に支援し、企業の受注拡大や新規立地の促進を図る。	圏域内企業に対し、企業訪問等の機会を活用して、情報提供を行い、制度の利用を促進 ・交付決定：3社	成長産業参入企業数【分野別総計】	
			調査時	6社（H27年度）
			目標値	20社（R3年度）
			実績値	H30年度：16社 R1.11月末：17社
6	産学官共同研究開発支援事業 産学官共同研究に関する情報を圏域内事業者に提供するとともに、企業と大学等が連携して行う共同研究開発に対し経費の一部を助成し、地域産業の高度化を図る。	圏域内の企業が大学等及び公設研究機関と連携して行う共同研究開発に対し補助金を交付 ・交付決定：2件	本支援事業の採択企業数【累計】	
			調査時	2件（H27年度）
			目標値	10件（R3年度）
			実績値	H30年度：5件 R1.11月末：7件
7	革新的ものづくり企業連携促進事業 国等の競争的資金の採択企業による取り組みを周知する「企業交流サロン」を開催する等、圏域内事業者の革新的取り組みや競争的資金に挑戦する意識醸成を図る。	革新的ものづくり企業連携交流サロンの開催 日程：R2年2月頃 場所：市中心部（調整中） 内容：産学官金連携や補助金を獲得しながら行った革新的な取り組みに関する事例発表・パネルディスカッション、支援機関による支援施策の紹介（調整中）	企業交流サロンの平均参加者数	
			調査時	29.5人/回（H27年度）
			目標値	30人/回（R3年度）
			実績値	H30年度：66人/回 R1.11月末：-
8	課題発掘・課題解決コーディネート事業 コーディネーターが圏域の製造業等を訪問して、販路開拓や新商品開発、その他の経営課題について課題を発掘し、助言等を行うとともに、活用できる支援施策の提案、情報提供を行うことにより、圏域の製造業等が抱えている課題の解決を図る。	・4/1（月）に委嘱した3名のコーディネーターが活動 阿部 孝悦 氏（元八戸インテリジェントプラザ所長） 箭内 武 氏（㈱YANAI 総合研究所代表取締役） 村井 京太 氏（グローバルビューション代表） ・企業訪問件数：61件（うち圏域町村 15件）	企業訪問件数	
			調査時	-
			目標値	100件（R3年度）
			実績値	H30年度：94件 R1.11月末：61件

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
9	新商品・新サービス開発支援事業 新商品開発等に係る支援機能の強化に向けた八戸圏域産学官金連携会議や、新商品・新サービス開発に資する国の施策説明会等を開催し、支援ニーズ・支援施策の情報共有による効果的な支援や、地域製造業等の支援施策の活用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 八戸圏域産学官金連携会議 第1回 7/31（火） 第2回 12/11（水） 国の施策説明会等の開催 2月上旬に開催予定 	施策説明会等参加者数	
			調査時	-
			目標値	200人（R3年度）
			実績値	H30年度：162人 R1.11月末：-
10	はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業 創業支援拠点である「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」において、圏域の商工会と連携した相談対応や情報発信等を行い、創業者の増加や円滑な事業承継により、雇用の場の維持・創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> H31年4月～R1年11月末現在の実績 新規相談者数 90人（うち圏域町村 12人） 相談件数 387件（うち圏域町村 67件） 起業件数 34件（うち圏域町村 2件） 事業承継成立 1件（うち圏域町村 0件） 	起業件数【累計】	
			調査時	5件（H27年度）
			目標値	50件（R3年度）
			実績値	H30年度：73件 R1.11月末：107件

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
11	販路開拓活動支援事業 地域製造業の販路開拓活動を支援するため、首都圏等における展示会等への出展支援や専門家を活用したアドバイス等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 専門家の派遣件数：7件 	展示会出展等支援企業件数	
			調査時	-
			目標値	15件（R3年度）
			実績値	H30年度：11件 R1.11月末：7件
12	地場産品の販路拡大事業 圏域内の事業者を対象に、首都圏等での大規模展示・商談会に出展し、販路拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「はちのへローカルマーケット」の開催 日程：R1年6月開始 場所：ユートリー1階特設ブース 内容：セレクトフェア（毎月1回） はちのへ圏域自慢の逸品コーナー（随時） 物産振興推進事業の実施 日程：通年 内容：首都圏や県内外における百貨店等での物産展の開催、商談会・見本市への参加 商談成立件数：21件（うち圏域町村9件） 	商談成立件数【累計】	
			調査時	-
			目標値	50件（R3年度）
			実績値	H30年度：78件 R1.11月末：99件

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
13	マチニワ・マルシェ 八戸まちなか広場 マチニワにおいて、圏域市町村の物産、食材を提供する「マルシェ（市）」を開催し、今後の商品開発や販売促進に繋げる。	38 FUUD FOOD MARCHE 2019 日程：9/7(土)～8(日) 場所：八戸まちなか広場 マチニワ 内容：地域の生産者による「マルシェ」等を開催（圏域市町村の食材、物産等を提供）	開催時の来場者数	
			調査時	-
			目標値	5,000人/回（R3年度）
			実績値	H30年度：2,398人 R1.11月末：1,480人
14	ナニヤドヤラ廻道ふるさとフェスタ 圏域内の観光資源、地場産品、伝統芸能等、圏域一体となった総合的なフェスティバルを開催する。	ナニヤドヤラ廻道ふるさとフェスタ 2019 日時：8/24(土)～25(日) 10:00～15:00 場所：ユートリー1F大ホール、1F通路及び八戸駅前広場	入場者数（2日間の計）	
			調査時	14,887人（H28年度）
			目標値	17,000人（R3年度）
			実績値	H30年度：13,727人 R1.11月末：18,713人
15	海外販路拡大事業 海外で開催される物産展等にブース出展するとともに、バイヤーの招聘等を行い、圏域の企業の海外進出を支援し、様々な国に向けた販路の拡大を図る。	ASEAN向け通年マッチング支援事業 【ベトナム・その他ASEAN】 ・海外販路拡大セミナーの実施 7/16(火) ・バイヤー招聘商談会 9/17(火)～19(木) 参加24社（うち圏域町村3社）、 招聘バイヤー6社（ベトナム4社・国内3社） ・現地営業代行（8月～2月） ・現地百貨店でのデモ販売、現地レストランでのプロモーション、現地営業活動 ①11月 ベトナムホーチミン市：デモ販売、レストランプロモーション ②1/27(月)～29日(水) ベトナムホーチミン市営業活動、 ホーチミン高島屋でのデモ販売 ③インフルエンサーの起用、PR動画コンテンツの作成 ・現地営業及び営業フォロー 海外への販売促進のための協力・支援（通年） 海外販路拡大支援事業補助金（通年） 交付決定：8社	取引成立（拡大）企業数【累計】	
			調査時	-
			目標値	5社（R3年度）
			実績値	H30年度：12社 R1.11月末：12社

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
16	知的財産権対策支援事業 圏域内の中小企業者が自社の優れた技術や高付加価値の製品等を活かし、市場での競争力を維持できるよう、知的財産権に関する普及や啓発、課題に対する相談、国内特許等取得に対する補助支援を実施し、知的財産の活用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 知的財産権に関する相談、指導を実施 相談件数：113件（うち連携町村10件） 知的財産権に関するセミナーを開催 第1回 7/22(月)（八戸市） 第2回 8/23(金)（おいらせ町） 第3回 1/27(月)（八戸市） 国内特許等出願費補助金を交付 	知的財産権に関する相談件数	
			調査時	141件（H29年）
			目標値	155件（R3年）
			実績値	H30年度：- R1.11月末：113件
17	求人・求職情報等無料ウェブサイト運営事業 圏域住民、事業所向けの求人・求職者情報等無料ウェブサイト「八戸都市圏ジョブ市場」において、効果的・効率的なマッチングを図るとともに、求人事業所が求める人材の確保や若年者等の県外流出の抑制を図る。	「はちのへジョブ市場」をリニューアルし、「八戸都市圏ジョブ市場」としてH29年9月から運用開始 <ul style="list-style-type: none"> 新規求人登録件数：129件（うち圏域町村7件） 新規求職者数：77人（うち圏域町村2人） 	新規求人登録件数【総計】	
			調査時	87件（H27年）
			目標値	400件（R3年）
			実績値	H30年度：364件 R1.11月末：493件
18	地域事業所人材獲得等支援事業 圏域内事業所に対し、情報発信力の強化、採用力の向上、インターンシップの受入体制の構築を支援するセミナーの開催や人材確保に係る個別相談等を行い、圏域内事業所の人材不足の解消、U I Jターン就職の促進等を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 首都圏等で開催される就職・転職フェア等に、圏域内事業所が出展するための経費の一部を助成 交付決定事業所数：6社 本事業を活用した事業所における採用人数：[累計] 10人 	本事業を活用した事業所のうち、人材を獲得した事業所数【累計】	
			調査時	-
			目標値	30社（R3年度）
			実績値	H30年度：7社 R1.11月末：8社
19	企業誘致セミナー開催事業 八戸市が実施している首都圏や中部圏でのトップセールスにおいて、圏域の立地環境やインセンティブ等について総合的にPRを行い、圏域への新規企業立地を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 第24回 八戸セミナー2019 日程：7/24(水) 会場：東京ドームホテル 参加者：400人 第13回 八戸セミナー2019 in 名古屋 日程：7/25(木) 会場：名古屋マリオットアソシアホテル 参加者：87人 	参加者数（東京+名古屋）	
			調査時	450人（H28年度）
			目標値	470人（R3年度）
			実績値	H30年度：448人 R1.11月末：487人

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
20	農業情報提供事業 圏域内の農業者を対象とした農業講座を開催する等、生産技術情報の提供を行い、農業者の経営安定を図る。	農業講座を開講 ・第1回 6/18（火） ・第2回 <u>2/3（月）、2/7（金）</u> 生産技術については、JA や生産団体と連携し、ミニトマト・ねぎ・ピーマン及び花き等の栽培講習会を通じて情報を発信	農業講座受講者数	
			調査時	391人（H27年度）
			目標値	450人（R3年度）
			実績値	H30年度：345人 R1.11月末：93人
21	新規就農者向け支援施策の情報発信体制の一元化 圏域における新規就農者向け情報発信媒体を一元化することにより、新規就農希望者の利便性の向上を図る。	・八戸市HPにて八戸圏域連携中枢都市圏における新規就農者向け支援施策について掲載 ・認定新規就農者数【総計】： <u>82経営体</u> （うち圏域町村 <u>62経営体</u> ）	認定新規就農者数【総計】	
			調査時	58経営体（H27年度）
			目標値	164経営体（R3年度）
			実績値	H30年度：80経営体 R1.11月末： <u>82経営体</u>
22	農作業マッチング制度構築事業 定年退職者等の農作業サポーターと、支援を希望する農業者のマッチングを促進することにより、農業労働力の確保を図る。	・八戸市シルバー人材センターにマッチングに関する対応を依頼 農作業マッチング件数： <u>16件</u> （うち町村への派遣 <u>8件</u> ） 派遣人数： <u>37人</u> （うち町村への派遣 <u>14人</u> ）	農作業マッチング件数	
			調査時	6件（H27年度）
			目標値	12件（R3年度）
			実績値	H30年度：31件 R1.10月末： <u>16件</u>
23	南郷そば振興センター共同利用事業 南郷そば振興センターの施設を、圏域のそば生産者に供し、そば生産の振興を図る。	・八戸市南郷そば振興センターの施設を八戸市及び階上町区域内のそば生産者に提供 ・施設利用状況：乾燥設備 <u>113件、158,465.3kg</u> 選別設備 <u>113件、167,727.3kg</u> 製粉設備 <u>18件、873kg</u> <u>（R1.10.31現在）</u>	そば作付面積	
			調査時	125ha（H27年度）
			目標値	132ha（R3年度）
			実績値	H30年度：154ha （H29年度） R1.11月末：152ha （H30年度）

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況		成果指標／目標値／実績値	
24	畜産業及び畜産関連産業振興事業 八戸地域畜産関連産業振興ビジョンに基づき、八戸地域畜産フードフェアや親子ちくさん探検バスツアーの開催等を実施し、圏域の畜産振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 親子ちくさん探検バスツアー 日程：7/27（土） 参加者：親子 15 組 38 名（うち圏域町村 3 組） 「八戸地域畜産振興推進会議」開催 日程：11 月 27 日 委員：15 名 八戸地域畜産フードフェスタ 2019 日程：10/13（日）、14（月） 場所：八食センター 来場者：約 9,000 人 		乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、肉用鶏の飼養頭羽数 調査時 H26 年 乳牛：1,526 頭 肉牛：15,210 頭 豚：116,051 頭 採卵鶏：3,684,451 羽 肉用鶏：3,670,232 羽	
		実績値 H30 年 2 月 乳牛：1,205 頭 肉牛：13,926 頭 豚：111,859 頭 採卵鶏：3,404,239 羽 肉用鶏：4,335,722 羽	H31 年 2 月 乳牛：1,199 頭 肉牛：13,561 頭 豚：109,789 頭 採卵鶏：4,086,463 羽 肉用鶏：4,561,182 羽		
25	漆産業振興事業 圏域内のウルシ林の情報を収集・管理するとともに、漆の一大産地である二戸市との情報共有による漆の生産体制の整備や、ウルシの苗木の購入費用を助成し、漆の安定した供給システムの構築や、伝統文化の保存・技術の継承、圏域内の森林の多目的な利用及び農山村地域の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ウルシ造林事業補助金として苗木購入費用の助成を実施 ウルシ苗木の植栽：300 本（うち圏域町村 300 本） 		ウルシ苗木の植栽本数【累計】 調査時 - 目標値 1,800 本（R3 年度） 実績値 H30 年度：300 本 R1.11 月末：600 本	
26	漁業就業支援事業 漁業就業や漁業に必要な技能習得・資格取得の方法について情報収集し、パンフレットの作成やホームページ等にて情報発信を行い、就業希望者の技能習得・資格取得の促進や、現場で求められる人材の確保を図る。	R1 年度内に漁業就業や漁業に必要な技能・資格取得にかかる一覧表（リーフレット）を作成し各市町の HP 上などで情報発信を行う <ul style="list-style-type: none"> 一覧表（リーフレット（案））作成（完成後、各市町 HP 上にて公開予定） R1 年担当者会議 12 月 17 日開催 		漁業就業に係る相談件数 調査時 - 目標値 15 件（R3 年度） 実績値 H30 年度：- R1.11 月末：-	

d 戦略的な観光施策の展開

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
27	八戸広域観光戦略推進事業 八戸広域観光戦略に基づき、各種事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・広域観光マーケティング調査事業の継続実施 ・ホームページ、SNS、パンフレット等を活用し、国内外からの誘客を促進するためのプロモーションを実施 	来訪者満足度（宿泊客） ※H30年度までは、八戸広域観光ガイドPV数	
			調査時	36.8%（H29年度）
			目標値	39.8%（R3年度）
			実績値	H30年度：5,628PV R1.11月末：-
28	グリーン・ツーリズム推進事業 受入農家の維持・確保や育成を図るとともに、首都圏へのグリーン・ツーリズム情報の発信を行い、交流人口の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の市町村の取組や連携を強化 ・修学旅行の受入校数 八戸市：<u>6</u>校 三戸町：<u>8</u>校 五戸町：<u>4</u>校 田子町：<u>8</u>校 南部町：<u>8</u>校 階上町：<u>5</u>校 ※1つの学校で複数の市町村を修学旅行先としている（圏域で<u>8</u>校受入れ） 	修学旅行の受入校数	
			調査時	5校（H27年度）
			目標値	11校（R3年度）
			実績値	H30年度：7校 R1.11月末： <u>8</u> 校

2 高次の都市機能の集積強化

a 高度な医療サービスの提供

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
29	ドクターカー運行事業の充実・強化 ドクターカーの運行に係る高度医療機器の整備や更新を行うことにより、ドクターカーを活用した圏域の救急医療の向上を図る。	（自動心臓マッサージシステムを平成30年9月に導入済み）	心肺停止傷病者の1ヶ月後の生存率	
			調査時	7.2%（H27年）
			目標値	7.5%（R3年）
			実績値	H30年度：3.7% R1.11月末：-
30	（仮称）八戸市総合保健センター整備事業 （仮称）八戸市総合保健センターを整備し、圏域住民の利用に供することで、医療・健康対策の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築工事、強電設備工事、弱電設備工事、空気調和設備工事、給排水設備工事について、引き続き実施 ・ R1年6月26日外構工事契約締結 	休日夜間急病診療所利用者のうち市外在住者の割合	
			調査時	18.2%（H27年度）
			目標値	20.0%（R3年度）
			実績値	H30年度：18.8% R1.11月末：-
31	高度医療従事者育成事業 三次救急及び母子周産期医療等、高度医療に従事する八戸市立市民病院の医師・看護師が医療技術の向上や必要な資格取得のため、各種研修・講習会に参加し、圏域の高度医療提供体制の維持・向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ JPTEC 講習会（病院前外傷救護講習会） 日程：6/15（土） 参加者数：24人 10/5（土） 参加人数：17人 ・ 特殊無線技士養成課程 日程：6/26（水） 参加者数：4人 	研修参加者数	
			調査時	113人（H27年度）
			目標値	117人（R3年度）
			実績値	H30年度：41人 R1.11月末：45人

b 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
32	八戸圏域公共交通計画推進事業 八戸圏域地域公共交通網形成計画に基づき、各種事業を展開し、圏域住民の日常生活に欠かすことのできない地域公共交通を確保することにより、圏域住民の生活の質の維持・向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線バス上限運賃政策の継続実施 ・ 八戸圏域地域公共交通関連会議の開催状況 H31.4.24 第1回 八戸圏域地域公共交通活性化協議会 R1.6.7 第2回 八戸圏域地域公共交通活性化協議会（書面協議） R1.12.25 第3回 八戸圏域地域公共交通活性化協議会 今後、2回の協議会を開催予定 	広域バス路線数	
			調査時	16路線（H27年度）
			目標値	16路線（R3年度）
			実績値	H30年度：16路線 R1.11月末：16路線

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
33	美術館運営事業 文化施設が集積している八戸市の中心街に新美術館を整備し、圏域町村と連携しながら、各種事業を展開することにより、圏域における新しい文化や価値の創造を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・1月に実施設計を完了。R3年夏頃の新美術館の開館を目指して整備を進める ・新美術館における事業展開、運営体制等について具体的な方針を示す管理運営基本計画を策定。また、開館から概ね3年程度を見据えた中期運営計画を策定中 	年間来館者数	
			調査時	-
			目標値	80,000人（R3年度）
			実績値	H30年度：- R1.11月末：-
34	八戸ポータルミュージアム事業 八戸ポータルミュージアム「はっち」を核として各種事業を展開し、圏域の文化芸術振興やものづくりを通じた圏域の活性化、賑わい創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・アート関係のイベントや、圏域住民が主催する文化活動などにより、文化芸術の振興や、圏域内の回遊性を図る事業を実施 ・ものづくりをはじめとした創造的人材を呼び込み、活動支援を行うとともに、ものづくりを通じた圏域の活性化や賑わいを創出 ・入館者数：577,237人 	圏域住民等主催の文化芸術活動率	
			調査時	20%（H27年度）
			目標値	25%（R3年度）
			実績値	H30年度：32% R1.11月末：31%
35	ブックセンター事業 八戸ブックセンターにおいて、圏域内の書店や関係機関と連携し、企画事業等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・セレクトブックストア販売冊数：6,211冊 ・読書会ルーム貸出件数：49件 ・カンツメブース貸出件数：127件 ・三戸町と連携して同町出身の漫画家・馬場のぼる氏の特集棚を設置し、併せて三戸町で開催される11ぴきのねこ関連イベントを周知 ・三戸町出身の作家・高森美由紀氏の新刊刊行に合わせて特集棚を設置し、トークイベントを実施 ・八戸ブックセンターの企画事業について、毎月チラシ及びメールにて圏域内関係機関へ周知 	年間来館者数	
			調査時	-
			目標値	90,000人（R3年度）
			実績値	H30年度：125,983人 R1.11月末：79,308人
36	屋内スケート場運営事業 八戸市が屋内スケート場を整備し、圏域住民の利用に供することで、スケートを軸としたスポーツ振興、各種イベントの開催による圏域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・R1年6月、建築工事、強電設備工事、弱電設備工事、空気調和設備工事、給排水衛生・製氷設備工事、工事監理等業務委託について完了。建物竣工。 ・8/24（土）竣工記念式典及び竣工記念音楽フェス「WORLD HAPPINESS 2019 with HACHINOHE」を実施 ・9月、外構工事及び、NTC（ナショナルトレーニングセンター）に対応するトレーニング機器等備品整備について完了。 ・9/29（日）供用開始。オープニングイベントを実施。 	利用者数（調査時点は長根リンク）	
			調査時	74,533人（H27年度）
			目標値	145,000人（R3年度）
			実績値	H30年度：- R1.11月末：36,507人 (R1.11.13)

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値
37	多賀多目的運動場運営事業 サッカーJ3のスタジアム要件を満たす球技場をはじめ、多目的に利用可能な運動施設を圏域住民の利用に供することで、圏域内外の交流人口の拡大による圏域経済の活性化等を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸スポーツ振興協議会を通じ、8/4（日）に来場者プレゼントを提供 8/4（日）観客数：2,050人 ・ヴァンラーレ八戸 ホームゲーム試合数：<u>1.6試合</u> 	多賀多目的運動場を本拠地とするスポーツチームの観客数 調査時 - 目標値 31,000人（R3年度） 実績値 H30年度：32,374人 R1.11月末： <u>25,931人</u>

c 高等教育機関等と連携した地域の人材育成

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値
38	e コマース人材育成事業 八戸学院地域連携研究センターを活用し、圏域の事業者を対象とした、EC サイトの運営にあたり必要となるスキルや知識を得るための講座を開設し、地場産品等の販路拡大や起業の促進を図る。	e コマース人材育成講座開催特別セミナー 日時：令和元年10月21日（月）18:30～ 場所：八戸ポータルミュージアムはっち 2F シアター2 対象：八戸圏域連携中枢都市圏構成市町村内の事業者、創業希望者、一般市民、学生（高校生以下を除く）等 参加者数： <u>13名</u> 、受講料：無料 テーマ：「 <u>IT人材育成で地域の課題を解決</u> 」 <u>＜第1部＞人の心を驚掴みするキャッチコピーを作るには？</u> <u>＜第2部＞AI/IoT/5Gの普及した社会とそれに向けての準備</u> <u>＜第3部＞ネットショップ入門講座案内</u> e コマース人材育成講座（ネットショップ入門講座） 日時：令和元年11月9日（土）、16日（土）、23日（土）、 <u>12月7日（土）</u> 全4回 各日 10:00～16:00（昼休憩1時間を含む） 合計 20時間 場所： <u>YSアリーナ八戸 会議室</u> ※第1回のみ 八戸ニューポート 対象：八戸圏域連携中枢都市圏構成市町村内の事業者、創業希望者、一般市民、学生（高校生以下を除く）等 参加者数： <u>6名</u> （うち連携町村1名）、受講料：3,000円（税込） 内容： <u>第1回 eコマース入門 Yahoo! ショッピングページ</u> <u>第2回 マーケティング講座</u> <u>第3回 ストアコンセプト、事例紹介</u> <u>第4回 商品画像撮影・取込・テクニク、ストア開設体験</u>	講習会参加者数 調査時 - 目標値 20人（R3年度） 実績値 H30年度：12人 R1.11月末： <u>19人</u>

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
39	学生まちづくり助成金制度 学生や大学等が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献、地域課題の解決を目的とした事業又は活動の企画に対して助成金を交付する。	・学生まちづくり助成金：5件（うち圏域町村での取組4件） ・まちづくりインターン助成金：4件	助成金交付件数【総計】 ※学生まちづくり助成金交付件数のみ	
			調査時	28件（H28年度）
			目標値	53件（R3年度）
			実績値	H30年度：42件 R1.11月末：47件
40	学官連携地域シンクタンク 八戸工業大学、八戸学院大学、八戸工業高等専門学校の3校と八戸市が連携し、地域の政策課題等について、調査研究するための地域シンクタンクを設置し、圏域の職員に参加の機会を提供することにより、職員の資質と能力の向上を図る。	今年度は、「若者の地域定着とU・I・Jターン可能なまちづくりに関する研究－スポーツと多文化の視点から」をテーマに検討 ・第1回 6/5（水）、第2回 7/12（火）、第3回 8/9（金）、第4回 9/10（火）、第5回 10/1（火）、第6回 12/3（火） ・第19回八戸市都市研究検討会（中間報告） 10/8（火） ・参加市町村職員：3人（うち圏域町村1人）	参加市町村職員	
			調査時	2人（H28年度）
			目標値	2人（R3年度）
			実績値	H30年度：4人 R1.11月末：3人

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

A 生活関連機能の強化

医療体制の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
41	医師派遣事業 八戸市立市民病院から三戸中央病院、五戸総合病院、田子診療所、南部町医療センター、おいらせ病院に、医師の派遣を行う。	派遣医師数（4～11月） <u>223人</u> ・三戸中央病院 毎週水曜日・金曜日（第2金曜日は2人）、 月2回程度（土曜日または日曜日） ・五戸総合病院 毎週木曜日、第4火曜日、隔週火曜日 ・南部町医療センター 毎週金曜日・日曜日 ・おいらせ病院 第2土曜日とその翌日の日曜日、第4金曜日	派遣医師数	
			調査時	194人（H27年度）
			目標値	196人（R3年度）
			実績値	H30年度：327人 R1.11月末： <u>223人</u>
42	ドクターカー運行事業 圏域の中核病院である八戸市立市民病院のドクターカーを圏域内にて運行し、救命救急医療の充実を図る。	・出勤件数： <u>972件</u> （うち圏域町村 <u>175件</u> ）	出勤件数	
			調査時	1,439件（H27年度）
			目標値	1,500件（R3年度）
			実績値	H30年度：1,558件 R1.10月末： <u>972件</u>
43	救急・母子周産期医療に関する医療人材育成事業 八戸市立市民病院にて開催される救急医療、母子周産期医療に関する講習会等について、圏域町村の救急告示病院や産科標榜病院の医師・看護師に対し、参加の機会を提供する。	三戸中央病院、五戸総合病院、南部病院、南部町医療センター、おいらせ病院の医師、看護師を対象に、講習会の開催について、ホームページにより周知	参加者数	
			調査時	-
			目標値	20人（R3年度）
			実績値	H30年度：- R1.11月末：-
44	周産期医療体制周知事業 周産期における医療体制等の各種情報をホームページ等により提供する。	4月に当該ホームページ「赤ちゃんがやってくる」を更新	ホームページPV数	
			調査時	5,209PV（H27年度）
			目標値	5,300PV（R3年度）
			実績値	H30年度：5,804PV R1.11月末： <u>5,203PV</u>

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
45	不妊専門相談センター事業 不妊や不育症に悩む圏域の夫婦等に対して、不妊専門相談センターにおいて専門医が相談に応じる。	不妊専門相談（月 1 回実施、1 回につき 2 件まで） ・相談件数：1 件	相談件数	
			調査時	1 件(H28 年度)
			目標値	24 件(R3 年度)
			実績値	H30 年度：7 件 R1.11 月末：1 件
46	AED 普及促進事業 圏域住民を対象に AED 講習会を開催する。 8 市町村それぞれで AED を配備し、イベントの際には、必要に応じて相互貸し出しを行う等、圏域の救命率向上を図る。	・夏休み一次救命・AED講習会 日程：7/25（木） 参加者数：43 人（うち圏域町村 2 人）	AED 講習会の参加者数	
			調査時	-
			目標値	55 人(R3 年度)
			実績値	H30 年度：61 人 R1.11 月末：43 人

子育て支援の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
47	一時預かり保育事業 認定こども園・保育所・幼稚園において、家庭での保育が困難となった児童を一時的に預かる事業について、対象を圏域住民に拡充することにより、圏域の保護者の負担を軽減し、子どもを安心して生み育てる環境の形成を図る。	・保育所等において、保育の実施の対象とならない就学前児童であって、保護者の傷病、入院、災害、事故、育児等に伴う心理的、肉体的負担の解消等により緊急、一時的に保育が必要となる児童に対し保育を実施 実施箇所数： <u>33 箇所</u> （※） ・幼稚園等で通常就園時間を延長して在園児を預かる保育を実施 実施箇所数： <u>49 箇所</u> （※） ※両方実施している施設 <u>23 箇所</u> を含む	実施箇所数	
			調査時	31 箇所（H28 年度）
			目標値	34 箇所（R3 年度）
			実績値	H30 年度：42 箇所 R1.11 月末： <u>59 箇所</u>

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
48	ファミリーサポートセンター事業 育児援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）のマッチング機能を担うファミリーサポートセンター事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 各種講習会等（提供会員養成講習会、ステップアップ研修会、会員交流会）及び広報活動を実施 登録会員数：<u>702人</u>（うち圏域町村 <u>68人</u>） 	登録会員数	
			調査時	714人（H27年度）
			目標値	850人（R3年度）
			実績値	H30年度：676人 R1.11月末： <u>702人</u>
49	子育てつどいの広場事業 八戸ポータルミュージアム内に設置した子育て集いの広場「こどもはっち」を運営し、子育て世代の交流の場として圏域住民の利用に供する。	こどもはっちにおいて、通年で以下の事業を実施 （1）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 （2）子育て等に関する相談、援助の実施 （3）地域子育て関連情報の提供 （4）子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 （5）豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験講座等の実施 （6）地域の子育て力を高める取組の実施	利用者数	
			調査時	52,408人（H27年度）
			目標値	52,500人（R3年度）
			実績値	H30年度：62,092人 R1.11月末： <u>43,903人</u>
50	子育てサロン事業 小学校入学前の子どもと親の交流を目的に八戸市内の地区公民館等を拠点として、絵本の読み聞かせや季節の行事等の子育てサロン事業を実施する。	季節の行事、親子での運動や工作などの場を提供し、地域の子育て親子間の交流を促進 ・開催数： <u>138回</u> ※R1年度は全207回開催予定	実施地区数	
			調査時	21地区（H28年度）
			目標値	21地区（R3年度）
			実績値	H30年度：20地区 R1.11月末：19地区
51	地域子育て支援拠点事業 八戸市内の認定こども園・保育所等において、圏域住民を対象とする子育て関連情報の提供や、講習会開催等により、圏域の親子の交流促進を図る。	保育所等において、子育て親子の交流、子育てに関する相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習等を実施 ・各事業実施施設において月1回チラシを発行し、子育て関連情報を提供 ・子育て及び子育て支援に関する講習等を、全369回実施予定	実施箇所数	
			調査時	15箇所（H28年度）
			目標値	15箇所（R3年度）
			実績値	H30年度：14箇所 R1.11月末：14箇所

高齢者福祉の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
52	高齢者福祉合同研修会等の開催 認知症や虐待などの各種困難事例に対応するため、専門の医師や研究者を招くなど、合同研修会を開催し、圏域全体で支援の質の向上を図る。	・認知症ケアについて、年1回の研修会を高齡福祉関係事業所職員を対象に、12/18（水）に開催予定	研修会等出席者数	
			調査時	129人（H28年度）
			目標値	200人（R3年度）
			実績値	H30年度：196人 R1.11月末：-
53	あんしんカード事業 圏域において、認知症等により、徘徊して自宅に戻れなくなる可能性のある方の情報を登録するとともに、あんしんカード等を配付し、登録者が保護された場合には、ご家族等に連絡する仕組みの事業。	・圏域担当職員を対象にあんしんカード事業実態調査（登録申請者数の推移等の現状の確認）を、四半期毎に実施 ・広報紙やホームページなどの広報媒体を活用し、圏域内住民へ事業内容について周知 ・登録者総数：436人（うち圏域町村127人）	登録者総数	
			調査時	348人（H28年度）
			目標値	725人（R3年度）
			実績値	H30年度：418人 R1.11月末：436人
54	救急医療情報キット配付事業 災害時要援護者などの急病、事故、災害などの救急時に駆けつけた救急隊員等が迅速に対応できるよう、関係市町村の災害時要援護者等に対し、かかりつけ医療機関、持病等の情報を保管する救急医療情報キットを配付する。	連携市町村に随時配付状況を確認し、対象者へのキットを配付	新規配付対象者への普及率	
			調査時	-
			目標値	90%（R3年度）
			実績値	H30年度：87.2% R1.11月末：97%
55	成年後見制度利用促進事業 市民後見人の養成・推進、研修・啓発を行い、成年後見制度の利用促進を図る。	・7/24（水）、7/25（木）に事前説明会を開催 ・9月、10月に本研修を開催 修了者数：17人（うち圏域町村7人） ・圏域住民向け公開講座を3月に開催予定	研修会参加者数	
			調査時	-
			目標値	100人（R3年度）
			実績値	H30年度：157人 R1.11月末：-
56	医療・介護連携マップ管理運営事業 医療機関・介護事業所の所在地・連絡先・サービス内容等の情報をマップ化したものをホームページ上に掲載し、医療・介護の専門職が、より円滑に連携することを支援することで、地域の高齢者等に対する効率的かつ効果的なサービス提供を図る。	・8月に、7町村に掲載を追加する医療機関・介護事業所を確認。10月に追加事業所の情報を連携マップへ掲載	医療・介護連携マップPV数（月間）	
			調査時	8,680PV（H30年3月）
			目標値	13,000PV（R4年3月）
			実績値	H30年度：- R1.11月末：-

障がい者福祉の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
57	障がい者福祉合同研修会等の開催 発達障がいや虐待などの事例に対応するため、専門の医師や研究者を招くなどして、圏域における関係者向けの合同研修会等を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 行政職員対象研修会 11/13（水）開催 参加人数 25 人（うち圏域町村 14 人） 事業関係者及び住民対象講演会 1/18（土）開催 予定 	参加者数	
			調査時	159 人（H27 年度）
			目標値	180 人（R3 年度）
			実績値	H30 年度：336 人 R1.11 月末：25 人
58	障害支援区分判定審査事務の共同実施 市町村が行う障害支援区分判定事務について、圏域内の事務を八戸市の審査会において実施し、事務の効率化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 審査会：25 回実施（年間 42 回開催予定） 審査件数：467 件（うち圏域町村 125 件） 	審査件数	
			調査時	686 件（H27 年度）
			目標値	720 件（R3 年度）
			実績値	H30 年度：776 件 R1.11 月末：467 件

中小企業従事者の福祉向上

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
59	勤労者福祉サービスセンター事業 圏域の中小企業の従業員向けの福利厚生事業の実施や、勤労者福祉サービスセンターへの加入を促進し、圏域中小企業の負担を軽減するとともに、福利厚生を充実し、早期離職者の減少を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 10～11 月の加入促進月間にあわせて、9 月に圏域町村役場にポスター、チラシを送付 加入事業所数及び会員数：338 社 1,655 人（うち圏域町村 10 社 29 人） 	会員数	
			調査時	1,434 人（H28 年）
			目標値	1,454 人（R4 年）
			実績値	H30 年度：1,600 人 R1.11 月末：1,655 人

消費者支援の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
60	消費生活に係る意識啓発・相談体制の充実・強化 消費生活に係る相談事業を行うとともに、関連講座を開催し、圏域全体の消費者被害の未然防止や早期解決を図る。	消費生活に係る相談事業を実施するほか、消費者講座（市内開催 年 8 回、町村開催 年 1 回）及び若年者向け出前消費者講座（随時）を開催 <ul style="list-style-type: none"> 消費者講座：7 回（うち圏域町村での開催 1 回） 延べ 201 人（うち圏域町村 67 人） 若年者向け出前消費者講座：3 校 計 276 人 	消費者講座への参加者数	
			調査時	1,319 人（H27 年度）
			目標値	1,700 人（R3 年度）
			実績値	H30 年度：961 人 R1.11 月末：477 人

社会教育の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
61	生涯学習情報提供事業 関係市町村で実施している各種講座などについて、圏域内の情報を収集・共有する体制を整備するとともに、広報紙やホームページなどの広報媒体を活用して地域住民に周知することにより、圏域住民の学習機会の選択肢を増やす。	・八戸市民大学講座を5～10月に <u>18</u> 講義開催 ・広報紙やホームページなどの広報媒体を活用し、圏域内住民へ講座情報を周知	市民大学講座受講者数と修了者数	
			調査時	6,526人/132人 (H27年度)
			目標値	6,600人/140人 (R3年度)
			実績値	H30年度：6,699人 / 106人 R1.11月末： <u>7,983人</u> / <u>123人</u>
62	図書館相互利用事業 圏域内の住民が、圏域内の図書館・図書室において貸し出しを受けることを可能とすることにより、利用者の利便性向上と、本に触れ合う機会の創出、増加を図る。	・H29年11月に図書館等相互利用に関する協定書を8市町村で締結し、相互利用を実施中 （参考） 八戸市図書館の新規登録者数： <u>1,865</u> 人（うち圏域町村 <u>114</u> 人）	人口100人当たりの貸出冊数	
			調査時	277冊（H27年度）
			目標値	297冊（R3年度）
			実績値	H30年度：293冊 R1.11月末：-

学校教育の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
63	広域的体験学習支援事業 圏域市町村の小学校による、文化・スポーツ等の公共施設を活用した児童対象の体験学習の実施を支援する。	圏域内の公共施設等を使用した体験学習を行う圏域内の小学校に対して、バスの借り上げ料と施設入館料を負担 利用状況： <u>54</u> 校（うち圏域町村 <u>17</u> 校） ※圏域内校数：全74校	圏域内小学校の利用割合	
			調査時	80%（H27年度）
			目標値	90%（R3年度）
			実績値	H30年度：85% R1.11月末： <u>73%</u>

高等学校による地域活動の促進

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
64	高校生地域づくり実践プロジェクト 高等学校の生徒が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献、地域課題の解決等を目的とした事業又は活動の企画に対して助成金を交付するとともに、地域と高等学校・生徒の交流促進を図る。	・八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金 4件（うち圏域町村 1件） ・高校生×地域連携交流会 日程：11/4（月） 参加者：56人（うち圏域町村 15人） ・「学生&高校生まちづくりコンペティション」 （助成金活用事業の成果発表） 日程：2/15（土）	地域活動支援件数【累計】	
			調査時	-
			目標値	20件（R3年度）
			実績値	H30年度：10件 R1.11月末：14件

スポーツ活動の機会の充実

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
65	氷都八戸パワーアッププロジェクト 圏域において、スケート教室への指導者派遣やスピードスケート教室の開催等により、スケート振興を図る。	・11、12月中の土日、計9回スケート教室を実施予定（うち2回はスケート競技オリンピックメダリスト岡崎朋美氏を招聘） ・八戸圏域競技用スピードスケート靴購入支援事業 交付申請件数：10件（うち圏域町村 1件）	スピードスケート教室の実施回数	
			調査時	9回（H27年度）
			目標値	9回以上（R3年度）
			実績値	H30年度：9回 R1.11月末：5回
66	体育施設情報共有化事業 圏域内の体育施設情報をまとめたホームページを作成し、体育施設の相互利用促進を図る。	圏域内の体育施設情報をまとめたホームページを活用し、体育施設の相互利用を促進	ホームページPV数	
			調査時	-
			目標値	20,000PV（R3年度）
			実績値	H30年度：4,386PV R1.11月末：1,936PV
67	スポーツ大使派遣事業 八戸圏域の教育機関の要請に応じ、八戸市スポーツ大使を派遣し、大使の豊かな経験や実績をもとに講演会やスポーツ教室を開催することで、児童・生徒等の郷土への愛着及び誇りの醸成を図る。	・大使派遣件数：3件 ・追加3件実施予定	大使派遣件数	
			調査時	2件（H29年度）
			目標値	13件（R3年度）
			実績値	H30年度：- R1.11月末：3件

不法投棄の防止

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
68	不法投棄防止事業 関係市町村が共同で、不法投棄防止のための各種対策を講じ、不法投棄の抑止・減少を図る。	5/30～6/5 の「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」に合わせ、不法投棄防止パトロールを実施	合同パトロールの実施回数	
			調査時	年 1 回（H27 年度）
			目標値	年 1 回以上（R3 年度）
			実績値	H30 年度：1 回 R1.11 月末：1 回

安全・安心なまちづくりの推進

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
69	安全・安心情報発信事業 圏域住民のニーズに合わせ、安全・安心に係る各種情報や災害情報等をメール「愛称：ほっとスルメール」にて発信するもので、災害や犯罪等に対し、初期段階で対応することができるようにする。	必要に応じ、住民に安全・安心情報を配信 登録件数： <u>54,137</u> 件（うち圏域町村 <u>12,397</u> 件）	登録件数割合	
			調査時	16.69%（H27 年度）
			目標値	26%（R3 年度）
			実績値	H30 年度：20.47% R1.11 月末： <u>22.22%</u>
70	福祉避難所の設置及び圏域での相互利用 災害時において、特別な配慮が必要な方を受け入れ対象としている福祉避難所について、民間施設などを当該避難所に指定し、圏域での相互利用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域の各市町村が、それぞれの域内の事業者と、相互利用を可能とする「福祉避難所の確保に関する協定」を締結し、災害発生時に圏域での相互利用を実施 上記協定締結を随時実施 <u>101</u> 事業者 <u>169</u> 施設（うち圏域町村 <u>96</u> 施設） 	福祉避難所数	
			調査時	166 箇所（H27 年度）
			目標値	176 箇所（R3 年度）
			実績値	H30 年度：170 施設 R1.11 月末：169 施設
71	危険空き家対策のための合同研修会等の開催 各市町村における危険空き家等対策の現状・課題の整理や意見交換、専門家や先進自治体職員を招いての研修会開催により、危険空き家等に関する課題解決を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回「危険空き家対策のための合同研修会」 7/26(金) 開催 各市町村における危険空き家対応事例について空家等対策計画における特定空家等に対する措置等について 第 2 回「危険空き家対策のための合同研修会」 <u>11/5(火)</u> 開催 先進自治体の空き家対策について (講師：弘前市建築指導課空家対策係員 2 名) 	研修会の開催回数	
			調査時	-
			目標値	2 回（R3 年度）
			実績値	H30 年度：2 回 R1.11 月末： <u>2</u> 回

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
72	国土強靱化地域計画推進事業 国土強靱化地域計画を平成30年度に関係市町村合同で策定し、同計画に基づいた施策を圏域全体として推進することにより、強靱な地域の形成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市町村担当課長会議 10/30（木） 計画に記載した「今後検討していく連携項目」の具体化に向けた協議 国土強靱化予算の「重点化」「要件化」への対応について協議 	合同会議の開催数【累計】	
			調査時	-
			目標値	7回（R3年度）
			実績値	H30年度：4回 R1.11月末：5回

B 結びつきやネットワークの強化

地域内外の住民との交流・移住促進

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
73	移住・交流推進事業 移住・交流パンフレットの作成や移住・ポータルサイトの開設、首都圏での相談会・イベント等出展のほか、圏域内への移住コーディネーターや定住支援員の配置により、移住・交流の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> あおもり暮らしまるごと相談会 7/6（土） 東北U・1ターン大相談会 7/28（日） ふるさとPR 8/10（土） 青森県合同移住フェア 8/25（日） ふるさと回帰フェア 9/8（日） あおもり暮らしセミナー 9/28（土） デーリー東北リクルートラウンジ2019 10/27（日） 移住&地域との関わり創出フェア 11/17（日） 青森暮らしセミナー 1/13（月） 八戸都市圏移住セミナー 2/2（日） 八戸圏域 移住&協力隊相談デスク 3月予定 <p>移住相談件数：358件（うち圏域町村80件）</p>	移住相談件数	
			調査時	99件（H27年度）
			目標値	297件（R3年度）
			実績値	H30年度：786件 R1.11月末：358件
74	縁結び支援事業 圏域の地域特性に合わせた支援事業の実施や、圏域内の結婚支援に関する情報の共有を行うほか、文化体験型の婚活イベント開催により、結婚に向けた機会の増加や、定住意識の高揚等を図る。	八戸圏域連携中枢都市圏縁結び支援事業協議会を主体として、各種イベントを実施。 <ul style="list-style-type: none"> ナニヤドヤラ廻道婚活バスツアー「ナニヤ婚」 日程：10/26（土） 参加者数：14人（男女各7名） 訪問先：階上町、八戸市 第2回婚活イベント 日程：令和2年2月8日（土） 定員：60人（男女各30人） 	参加者数	
			調査時	-
			目標値	120人（R3年度）
			実績値	H30年度：98人 R1.11月末：14人

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値																
75	八戸圏域活性化支援事業 八戸圏域における営利を目的としない団体が行う圏域の活性化に資する事業に対して、経費の一部を助成することにより、圏域内外の住民との交流促進や、圏域の活性化を担う人材の育成を図る。	・交付決定件数：3件（うち圏域町村3件） ・助成金交付件数：1件（うち圏域町村1件）	助成金交付件数【総計】																
			調査時	-															
			目標値	32件（R3年度）															
			実績値	H30年度：6件 R1.11月末：7件															
76	住民活動保険事業 行政が契約者となってあらかじめ保険料を負担し、住民活動中の様々な傷害事故や賠償責任を総合的に補償する住民活動保険を導入し、圏域住民が安心して活動することができる環境の構築を図る。	・各種総会、会合、イベント等において制度説明を実施。 ・ <u>対象事故件数：7件（うち圏域町村2件）</u>	対象事故件数【累計】																
			調査時	-															
			目標値	30件（R3年度）															
			実績値	H30年度：13件 R1.11月末：18件															
77	公共交通による交流促進事業 バスに乗車すると施設入場券等がお得になるバスパック・クーポン券を、交通事業者、沿線施設等と連携して企画・商品化し、路線バスを活用した余暇の過ごし方（＝お出かけ）の提案を通じ、通勤・通学等の日常利用以外のバス利用の促進を図る。	・圏域路線を対象とした日帰り路線バスパックの継続実施 ・ <u>階上町バスパック「はしかみ蕎麦と岳満喫バスパック」を10月にリニューアル</u> ・ <u>バスパックをチケット方式からクーポン方式へリニューアル</u> ・バスパック利用者数（4月～9月末時点） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>櫛引八幡宮国宝館バスパック</td><td>52人</td></tr> <tr><td>十和田市現代美術館バスパック</td><td>280人</td></tr> <tr><td>八戸酒造 酒蔵見学バスパック</td><td>47人</td></tr> <tr><td>是川縄文館バスパック</td><td>260人</td></tr> <tr><td>博物館・史跡根城の広場バスパック</td><td>340人</td></tr> <tr><td>このへ★馬肉料理★バスパック</td><td>59人</td></tr> <tr><td>11ぴきのねこさがしバスパック</td><td>63人</td></tr> <tr><td>南部町バーデパークバスパック</td><td>24人</td></tr> </table>	櫛引八幡宮国宝館バスパック	52人	十和田市現代美術館バスパック	280人	八戸酒造 酒蔵見学バスパック	47人	是川縄文館バスパック	260人	博物館・史跡根城の広場バスパック	340人	このへ★馬肉料理★バスパック	59人	11ぴきのねこさがしバスパック	63人	南部町バーデパークバスパック	24人	バスパック利用者数
			櫛引八幡宮国宝館バスパック	52人															
			十和田市現代美術館バスパック	280人															
			八戸酒造 酒蔵見学バスパック	47人															
是川縄文館バスパック	260人																		
博物館・史跡根城の広場バスパック	340人																		
このへ★馬肉料理★バスパック	59人																		
11ぴきのねこさがしバスパック	63人																		
南部町バーデパークバスパック	24人																		
調査時	1,400人（H27年度）																		
目標値	1,540人（R3年度）																		
実績値	H30年度：- R1.9月末：1,125人																		

C 圏域マネジメント能力の強化

圏域内市町村職員の育成

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
78	職員合同研修の開催 八戸市が実施している職員研修プログラムの連携町村職員の参加機会の提供や、合同研修会を開催し、職員の資質と能力の向上や関係市町村職員の交流を図る。	八戸市が実施している各種職員研修プログラムについて、連携町村職員に参加の機会を提供 ・主査級職員研修【5日】 開催日：7/4（木）～7/10（水） 受講者数：37人（うち圏域町村6人） ・新採用後期研修【1日】 開催日：10/1（火） 受講者数：85人（うち圏域町村27人） ・主事級職員一部研修【1日】 開催日：11/7（木） 受講者数：74人（うち圏域町村29人） ・主事級職員二部研修【2日】 開催日：1/23（木）～24（金） ・行財政研修会【1日】 開催日：未定	調査時	-
			目標値	80%（R3年度）
			実績値	H30年度：87.1% R1.11月末：84.4%

女性の活躍促進

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
79	女性チャレンジ講座開催事業 圏域内の女性を対象としたビジネススキル養成講座や行政講座等を開催し、参加者同士のネットワークの構築や参加者の自己啓発・自己研鑽を図る。	・講座実施状況(2年間の登録制) 計7回実施、受講者51人（うち圏域町村12人） ※R1年度新規受講者は30人 第1回 7/18(木) 開講式・アサーティブコミュニケーション研修 第2回 8/22(木) 問題（課題）解決力向上研修 第3回 9/19(木) 行政講座（YSアリーナ・VISITはちのへ視察） 第4回 10/17(木) やる気スイッチの上手な使い方 第5回 11/21(木) プレゼンテーション研修 第6回 12/19(木) 褒め方・叱り方研修 第7回 2/6(木) 企画提案発表会・修了式 ・公開講座実施状況 10/18(金) やる気スイッチの上手な使い方 （一般の方を対象とした1回のみでの体験講座、受講者54人（うち圏域町村9人））	女性チャレンジ講座受講生数【H23年度からの累計】	
			調査時	125人（H27年度）
			目標値	230人（R3年度）
			実績値	H30年度：200人 R1.11月末：230人

NPO等の活動促進

事業／事業概要		令和元年度事業実施（予定）状況	成果指標／目標値／実績値	
80	市民活動サポートセンターの運営 圏域内のNPO等が市民活動関連情報を共有できる仕組みを整備するとともに、八戸市市民活動サポートセンター「わいぐ」が実施する各種事業により、圏域のNPOや住民の活動を支援する。	・市民活動促進講座 第1回 7/31（水） 第2回 11/28（木） ・出前わいぐの企画、実施等 八戸市 6/29（土） おいらせ町 8/25（日） 八戸市 9/29（日） 田子町 10/26（土） 階上町 11/2（土） 三戸町 11/8（金） ・登録団体数：194団体（うち圏域町村16団体）	市民活動サポートセンター登録団体数	
			調査時	207団体（H27年度）
			目標値	240団体（R3年度）
			実績値	H30年度：200団体 R1.10月末：194団体

第27回 連携中枢都市圏の形成に関する講演会の開催について

- 1 概要 連携中枢都市圏の意義や先行する他団体の取組等について、理解と認識を深めることを目的として、圏域市町村の議員、職員並びに住民を対象に、講演会を開催する。
- 2 開催日 令和2年1月17日（金）16：00～16：55
- 3 会場 きざん八戸（八戸市大字長苗代字前田32番地1）
- 4 次第
 - (1) 開 会
 - (2) 主催者挨拶 八戸市長
 - (3) 講 演 講 師：総務省自治行政局市町村課 係長 荒居 陽子 氏
※広域連携の最新の動向についての講演を予定
 - (4) 閉 会

<参考>これまでの開催状況

※講師の所属・役職は講演当時のもの

回次	開催期日	開催場所	開催内容	参加人数
第1回	平成21年 9月 9日	八戸市	演題：定住自立圏構想について 講師：総務省地域自立応援課 課長 原田 淳志 氏	約130人
第2回	平成21年11月26日	南部町	演題：定住自立圏形成の推進について 講師：総務省地域自立応援課 課長補佐 乾 隆朗 氏	約120人
第3回	平成22年 2月19日	八戸市	(1)演題：八戸圏域における県の広域連携施策について 講師：青森県三八地域県民局 局長 堀内 芳男 氏 (2)演題：最近の定住自立圏構想の状況について 講師：総務省地域自立応援課 主査 岡 亮宏 氏	約110人
第4回	平成22年 5月20日	五戸町	演題：南信州定住自立圏の取組について 講師：長野県飯田市 副市長 丸山 達也 氏	約130人
第5回	平成22年 7月16日	階上町	演題：定住自立圏構想と自治体経営 講師：一橋大学大学院 教授 辻 琢也 氏	約140人
第6回	平成23年 2月14日	おいらせ町	(1)演題：ドクターカー・ドクターヘリの運行(航)状況について 講師：市民病院救命救急センター 内科医長 千葉 大 氏 (2)演題：定住自立圏の推進について 講師：総務省地域自立応援課 課長補佐 徳大寺 祥宏 氏	約170人
第7回	平成23年 8月24日	三戸町	(1)演題：八戸圏域の定住と交流を促進する地域公共交通戦略について 講師：首都大学東京大学院 助教 吉田 樹 氏 (2)演題：圏域の畜産振興について定住自立圏の推進について 講師：三八地域養豚・養鶏振興協議会 会長 青野 正宣 氏	約160人
第8回	平成24年 2月15日	八戸市	演題：「八戸圏域定住自立圏地域づくり健康診断」を終えて 講師：日本政策投資銀行(株) 参事役 大西 達也 氏	約140人
第9回	平成24年 5月18日	田子町	演題：定住自立圏の推進について 講師：総務省地域自立応援課 課長 牧 慎太郎 氏	約140人
第10回	平成24年10月 1日	新郷村	演題：地域資源を活かした未来づくり 講師：八戸大学 学長 大谷 真樹 氏	約170人
第11回	平成25年 5月20日	八戸市	演題：三陸復興国立公園が目指すもの 講師：環境省八戸自然保護官事務所 自然保護官 高橋 瑛子 氏	約140人
第12回	平成25年 8月20日	南部町	(1)演題：ドクターカー・ドクターヘリの運行(航)状況について 講師：市民病院救命救急センター 副所長 野田頭 達也 氏 (2)演題：定住自立圏構想の推進について 講師：総務省地域自立応援課 課長 馬場 竹次郎 氏	約130人
第13回	平成25年10月11日	五戸町	演題：未来を、ともに 講師：エヌ・ティ・ティ・スポーツコミュニティ(株) 代表取締役社長 鈴木 茂 氏	約160人
第14回	平成26年 7月17日	階上町	演題：圏域の畜産振興について 講師：青森県南畜産振興協議会 会長 青野 正宣 氏	約180人
第15回	平成26年10月10日	三戸町	演題：定住自立圏構想の推進等地域力創造施策について 講師：総務省地域自立応援課 課長 佐藤 啓太郎 氏	約120人
第16回	平成26年12月18日	おいらせ町	演題：金沢21世紀美術館における教育普及活動の現状について 講師：金沢21世紀美術館 統括マネージャー 西川 哲 氏	約150人
第17回	平成27年10月16日	田子町	演題：地方創生の最新動向 講師：総務省地域自立応援課 課長 黒瀬 敏文 氏	約130人
第18回	平成28年10月21日	新郷村	演題：連携中枢都市圏構想について 講師：総務省自治行政局市町村課 課長 小川 康則 氏	約170人
第19回	平成29年05月23日	八戸市	演題：新たな広域連携について 講師：総務省自治行政局市町村課課長補佐 山口 研悟 氏	約150人
第20回	平成29年10月30日	南部町	演題：広域連携の現在と将来 講師：全国市議会議長会 次長 栗下 浩三 氏	約160人
第21回	平成30年02月09日	五戸町	演題：連携中枢都市圏の最新の動向について 講師：総務省自治行政局市町村課課長補佐 甘利 英治 氏	約150人
第22回	平成30年07月10日	階上町	演題：地方創生における地域間連携について 講師：内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長 山崎 俊巳 氏	約170人

第23回	平成30年09月25日	三戸町	演題：自治体戦略2040構想研究会と連携中枢都市圏について 講師：総務省自治行政局市町村課長 望月 明雄 氏	約150人
第24回	平成30年12月27日	おいらせ町	演題：広域連携の最新の動向について 講師：首都大学東京大学院 法学政治学研究科教授 伊藤 正次 氏	約160人
第25回	令和元年 7月 9日	田子町	演題：今後の広域連携のあり方について 講師：総務省自治行政局 市町村課 課長補佐 光永 祐子 氏	約150人
第26回	令和元年10月15日	新郷村	演題：八戸圏域における観光誘客・物産振興事業について 講師：一般財団法人VISITはちのへ 理事長 塚原 隆市 氏	約160人

全国における連携中枢都市圏の形成状況について(令和元年12月9日現在)

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
1	福山市	H27. 2. 24	H27. 3. 25	H27. 3. 25	広島県： 三原市、尾道市、府中市、 世羅町、神石高原町 岡山県： 笠岡市、井原市 (計5市2町)	備後圏域連携中枢都市圏 圏域人口：875,682人 (うち福山市：461,357人)
2	倉敷市	H27. 2. 17	H27. 3. 27	H27. 3. 27	岡山県： 新見市、高梁市、総社市、 井原市、浅口市、笠岡市、 早島町、里庄町、矢掛町 (計6市3町)	高梁川流域連携中枢都市圏 圏域人口：783,035人 (うち倉敷市：475,513人)
3	姫路市	H27. 2. 13	H27. 4. 5	H27. 4. 5	兵庫県： 相生市、加古川市、赤穂市、 高砂市、宍粟市、加西市、 たつの市、稲美町、播磨町、 福崎町、市川町、神河町、 太子町、上郡町、佐用町 (計7市8町)	播磨圏域連携中枢都市圏 圏域人口：1,327,193人 (うち姫路市：536,270人)
4	宮崎市	H26.12. 1	H27. 3. 25	H27. 5. 12	宮崎県： 国富町、綾町 (計2町)	みやざき共創都市圏 圏域人口：428,716人 (うち宮崎市：400,583人)
5	久留米市	H27.11. 2	H28. 2. 23	H28. 2. 23	福岡県： 大川市、小郡市、うきは市、 大刀洗町、大木町 (計3市2町)	久留米広域連携中枢都市圏 圏域人口：459,623人 (うち久留米市：302,402人) 定住自立圏からの移行
6	盛岡市	H27.10.30	H28. 1. 15	H28. 3. 25	岩手県 八幡平市、滝沢市、雫石町、 葛巻町、岩手町、紫波町、 矢巾町 (計2市5町)	みちのく盛岡広域連携都市圏 圏域人口：481,699人 (うち盛岡市：298,348人)
7	金沢市	H27.12. 4	H28. 3. 28	H28. 3. 28	石川県： 白山市、かほく市、野々市市、 津幡町、内灘町 (計3市2町)	石川中央都市圏 圏域人口：723,223人 (うち金沢市：462,361人)
8	大分市	H27.12.22	H28. 3. 29	H28. 3. 29	大分県 別府市、臼杵市、津久見市、 竹田市、豊後大野市、由布市、 日出町長 (計6市1町)	大分都市広域圏 圏域人口：787,663人 (うち大分市：474,094人)
9	長野市	H28. 2. 17	H28. 3. 29	H28. 3. 29	長野県 須坂市、千曲市、坂城町、 小布施町、高山村、信濃町、 小川村、飯綱町 (計2市4町2村)	長野地域連携中枢都市圏 圏域人口：554,256人 (うち長野市：381,511人)
10	下関市	H27. 9. 30	H27.12.18 (形成方針)	H28. 3. 29	合併 1 市圏域	下関市連携中枢都市圏 圏域人口：280,947人 定住自立圏からの移行
11	高松市	H27. 9. 4	H28. 2. 16	H28. 3. 30	香川県 さぬき市、東かがわ市、土庄町、 小豆島町、三木町、直島町、 綾川町 (計2市5町)	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏 圏域人口：593,743人 (うち高松市：419,429人) 定住自立圏からの移行

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
12	熊本市	H27. 6. 18	H28. 3. 30	H28. 3. 31	熊本県 宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、高森町、西原村、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町 (計4市10町2村)	熊本連携中枢都市圏 圏域人口：1,116,317人 (うち熊本市：734,474人)
13	広島市	H28. 2. 15	H28. 3. 30	H28. 3. 31	広島県 呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町 山口県 岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町 (計10市13町)	広島広域都市圏 圏域人口：2,341,287人 (うち広島市：1,173,843人)
14	北九州市	H27. 12. 24	H28. 4. 18	H28. 4. 18	福岡県 直方市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、荏田町、みやこ町、上毛町、築上町 (計5市11町)	北九州都市圏域連携中枢都市圏 圏域人口：約1,425,339人 (うち北九州市：976,846人)
15	静岡市	H28. 3. 1	H28. 3. 31	H28. 4. 28	静岡県 島田市、焼津市、牧ノ原市、藤枝市、吉田町、川根本町 (計4市2町)	しずおか中部連携中枢都市圏 圏域人口：1,164,356人 (うち静岡市：703,114人)
16	松山市	H28. 7. 8	H28. 7. 8	H28. 7. 8	愛媛県 伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町 (計2市3町)	松山圏域連携中枢都市圏 圏域人口：652,485人 (うち松山市：517,231人)
17	高岡市 射水市 ※1	H28. 8. 6	H28. 10. 3	H28. 10. 3	富山県 氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市 (計4市)	とやま呉西圏域連携中枢都市圏 圏域人口：457,576人 (うち高岡市：176,061人 うち射水市：93,588人)
18	八戸市	H29. 1. 4	H29. 3. 22	H29. 3. 22	青森県 三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町 (計7町村)	八戸圏域連携中枢都市圏 圏域人口：323,447人 (うち八戸市：231,257人) 愛称：八戸都市圏スクラム ^{エイト} 8
19	新潟市	H28. 12. 16	H29. 3. 28	H29. 3. 28	新潟県 三条市、新発田市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町 (計6市3町1村)	新潟広域都市圏 圏域人口：1,286,730人 (うち新潟市：810,157人)
20	岡山市	H28. 8. 9	H28. 10. 11	H29. 3. 28	岡山県 津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町 (計7市5町)	岡山連携中枢都市圏 圏域人口：1,176,821人 (うち岡山市：709,584人)

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
21	山口市 宇部市 ※1	H28. 11. 28	H29. 3. 30	H29. 3. 30	山口県 萩市、防府市、美祢市、 山陽小野田市 島根県 津和野町 (計4市1町)	山口県央連携都市圏域 圏域人口：642,361人 (うち山口市：196,627人 うち宇部市：173,772人)
22	長崎市	H28. 6. 10	H28. 12. 27	H29. 3. 30	長崎県 長与町、時津町 (計2町)	長崎広域連携中枢都市圏 圏域人口：501,860人 (うち長崎市：429,508人)
23	鹿児島市	H28. 10. 31	H29. 1. 19	H29. 3. 31	鹿児島県 日置市、いちき串木野市、 姶良市 (計3市)	かごしま連携中枢都市圏 圏域人口：753,518人 (うち鹿児島市：599,814人)
24	富山市	H29. 9. 5	H30. 1. 10	H30. 1. 10	富山県 滑川市、舟橋村、上市町、 立山町 (計1市2町1村)	富山広域連携中枢都市圏 圏域人口：501,670人 (うち富山市：418,686人)
25	呉市 ※2	H29. 9. 4	H29. 10. 16	H30. 3. 8	広島県 竹原市、東広島市、江田島市、 海田町、熊野町、坂町、 大崎上島町 (計3市4町)	広島中央地域連携中枢都市圏 圏域人口：545,385人 (うち呉市：228,552人)
26	高知市 ※3	H29. 9. 7	H30. 3. 28	H30. 3. 28	高知県 安芸市、土佐市、香南市、 香美市、南国市、須崎市、 安田町、本山町、大豊町、 土佐町、いの町、仁淀川町、 佐川町、越知町、中土佐町、 津野町、馬路村、芸西村、 大川村、日高村 (交付税措置の対象外) 室戸市、宿毛市、土佐清水市、 四万十市、東洋町、奈半利町、 田野町、梶原町、四万十町、 大月町、黒潮町、三原村、 北川村 (計10市16町7村)	れんけいこうち広域都市圏 圏域人口：728,276人 (うち高知市：337,190人)
27	岐阜市	H29. 6. 30	H29. 11. 2	H30. 3. 29	岐阜県 山県市、瑞穂市、本巣市、 岐南町、笠松町、北方町 (計3市3町)	岐阜連携都市圏 圏域人口：587,739人 (うち岐阜市：406,735人)
28	鳥取市	H29. 12. 5	H30. 4. 1	H30. 4. 1	鳥取県 岩美町、若桜町、智頭町、 八頭町、新温泉町 (計5町)	因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏 圏域人口：247,429人 (うち鳥取市：193,717人)
29	郡山市	H30. 9. 4	H31. 1. 23	<u>H31. 3. 19</u>	福島県 須賀川市、田村市、本宮市、 鏡石町、猪苗代町、石川町、 浅川町、古殿町、三春町、 小野町、大玉村、天栄村、 玉川村、平田村 (計3市7町4村)	こおりやま広域連携中枢都市圏 圏域人口：594,016人 (うち郡山市：335,444人)

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
30	佐世保市	H30. 9. 3	H31. 1. 12	H31. 3. 26	長崎県 平戸市、松浦市、西海市、 伊万里市、東彼杵町、川棚町、 波佐見町、小値賀町、有田町、 新上五島町 (計4市6町)	西九州させぼ広域都市圏 圏域人口：474, 279人 (うち佐世保市：255, 439人)
31	札幌市	H30. 11. 28	H31. 3. 29	H31. 3. 29	北海道 小樽市、岩見沢市、江別市、 千歳市、恵庭市、北広島市、 石狩市、当別町、南幌町、 長沼町、新篠津村 (計7市3町1村)	さっぽろ連携中枢都市圏 圏域人口：2, 600, 875人 (うち札幌市：1, 952, 356人)
32	福井市	H30. 11. 27	H31. 4. 1	H31. 4. 1	福井県 大野市、勝山市、鯖江市、 あわら市、越前市、坂井市、 永平寺町、池田町、南越前町、 越前町 (計6市4町)	ふくい嶺北連携中枢都市圏 圏域人口：646, 813人 (うち福井市：265, 904人)
33	山形市	R 1. 6. 27	R 1. 12. 月中 (予定)	R 2. 3. 月中 (予定)	山形県 上市市、天童市、寒河江市、 村山市、東根市、山辺町、 中山町、河北町、西川町、 朝日町、大江町 (計5市6町)	(仮称)山形連携中枢都市圏 圏域人口：【未公表】人 (うち山形市：【未公表】人)
34	青森市	R 1. 11. 18	R 1. 12. 25 (予定)	R 2. 3. 月中 (予定)	青森県 平内町、今別町、外ヶ浜町、 蓬田村 (計3町1村)	(仮称)青森圏域連携中枢都市圏 圏域人口：【未公表】人 (うち青森市：【未公表】人)

※1 No. 17 高岡市・射水市、No21 山口市・宇部市

隣接する2つの市が一定の要件を満たす場合(それぞれ人口10万人程度以上、昼夜間人口比率がそれぞれ1以上など)、当該2つの市を合わせて1つの連携中枢都市とみなすことができる特例を活用した市。

※2 No. 25 呉市

呉市を連携中枢都市とする広島中央地域連携中枢都市圏は、広島市を連携中枢都市とする広島広域都市圏の中に含まれており、呉市は広島広域都市圏の連携市でもある。呉市の連携中枢都市圏の交付税措置は、連携中枢都市として措置額のみ適用。

※3 No. 26 高知市

れんけいこうち広域都市圏は、高知県内の全市町村で構成。但し、うち13市町村は総務省から高知市と同一の生活圏とみなされず、連携中枢都市圏構想推進要綱の対象外(連携中枢都市圏の交付税措置の対象外)。13市町村については、高知県が創設した国支援と同額の交付金を活用。

連携中枢都市圏の取組の推進

広域連携推進特別委員会
参考資料（資料3関係）
令和元年12月13日
総合政策部 政策推進課

連携中枢都市圏の意義とは

- 地域において、相当の規模と中核性を備える圏域において市町村が連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成

連携中枢都市圏に何が求められているのか

- ① 圏域全体の経済成長のけん引
産学金官の共同研究・新製品開発支援、六次産業化支援 等
- ② 高次の都市機能の集積・強化
高度医療の提供体制の充実、高等教育・研究開発の環境整備 等
- ③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
地域医療確保のための病院群輪番制の充実、
地域公共交通ネットワークの形成 等

連携中枢都市圏をいかに実現するか

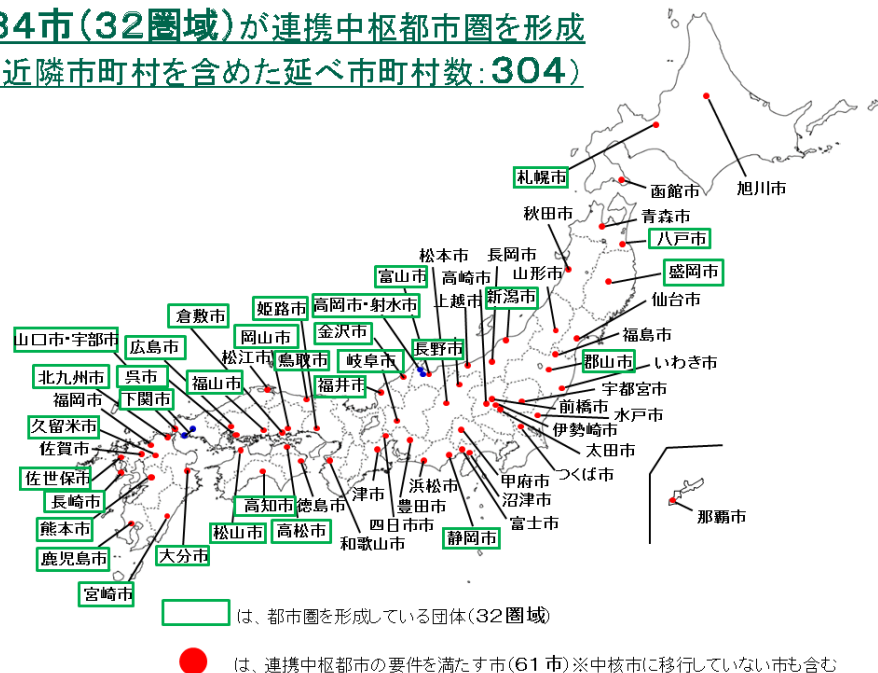
- 地方自治法を改正し、地方公共団体間の柔軟な連携を可能とする「連携協約」の制度を導入（平成26年11月1日施行）
- 平成26年度から、連携中枢都市圏の形成等を推進するため、国費により支援
- 平成27年度から、地方交付税措置を講じて全国展開
- 連携中枢都市圏形成のための手続き

連携中枢
都市宣言

連携協約
の締結

都市圏ビジョン
の策定

平成31年4月1日現在、
34市(32圏域)が連携中枢都市圏を形成
(近隣市町村を含めた延べ市町村数:304)



【連携中枢都市圏とは】

地方圏において、昼夜間人口比率おおむね1以上の指定都市・中核市と、社会的、経済的に一体性を有する近隣市町村とで形成する都市圏

※ただし、隣接する2つの市(各市が昼夜間人口比率1以上かつ人口10万人程度以上の市)の人口の合計が20万人を超え、かつ、双方が概ね1時間以内の交通圏にある場合において、これらの市と社会的、経済的に一体性を有する近隣市町村とで形成する都市圏についても、連携中枢都市圏と同等の取組が見込まれる場合においては、これに該当するものとする。